

事業	概要	実施状況(平成27年1月末現在)
<p>施策:がんの予防</p> <p>喫煙対策実施状況調査</p>	<p>目的:職場における喫煙対策状況を把握し、今後のたばこ対策の基礎資料とする。隔年実施。</p> <p>内容:喫煙者数、喫煙対策の内容、今後の方針等</p> <p>調査対象:国・県の関係機関、市町村役場、教育機関、従業員50人以上の事業所、医療機関等(約1,100カ所)</p> <p>実施時期:平成26年10月頃</p>	<p>実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H26.10 総務省に経済センサス活動調査使用申請 ・H26.11 実施要領、調査票等作成 送付 ・H26.12-H27.1 調査票回収期間 ・H27.2 委託業者データ入力 <p>今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.4 情報集約・統計処理 ・H27.5月末 世界禁煙デーに合わせ、データ公表ホームページに公開、研修会資料等に活用する。 <p>対象施設数 国・県関係機関、市町村役場、教育機関、従業員50人以上の事業所、医療機関等 (1,131カ所)</p> <p>回収数:736施設(暫定値)</p>
<p>施策:がんの予防</p> <p>県民栄養調査</p>	<p>目的:県民の健康状態及び栄養素等の摂取状況を把握し、県民の健康、食生活改善対策、食育等を推進する基礎資料とする。5年ごとに実施。</p> <p>調査対象:無作為抽出した16単位区内の世帯(約480世帯)及び世帯員(約1,440人)</p> <p>調査項目: 身体状況調査(身長・体重・血圧・血液検査、運動量、服薬状況等) 栄養摂取状況調査(世帯員の食品摂取量、栄養素等摂取量等) 生活習慣調査(食生活、運動、睡眠、飲酒、喫煙、歯の健康等) 子どもの食生活状況調査(3～18歳を対象に食生活等の実態調査)</p> <p>実施時期:平成26年11月頃</p>	<p>実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H26.5-9 集計委託機関と保健所担当者との打ち合わせ ・H26.10 調査票等準備 ・H26.11 保健所にて調査実施 ・H26.12 調査票回収、確認作業 ・H27.1-3 集計委託機関データ入力 <p>今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.3月末 速報値公表 ・H27.5-H27.9 県民栄養調査分析検討会 3回開催 ・H27.10月末 報告書作成、データ公表 <p>調査地区数 平成25年国民生活基礎調査単位区から保健所管区を層として層化クラスター抽出した16地区と平成26年国民健康・栄養調査対象の2地区をあわせて合計18地区、465世帯 ・回収数:276世帯、639人</p> <p>子どもの食生活実態調査 新たに高校生も対象とした。 保育園10施設、小学校10校、中学校10校、高校7校 ・回収数:4297人(暫定値)</p>
<p>施策: がんに関する相談支援と情報提供</p> <p>がん患者療養生活手帳の作成</p>	<p>目的:がんと診断された患者のために、治療経過や療養に関することを集約できる自己管理手帳を作成し、患者がより適切な納得のいく治療ができ予後に対する不安軽減ができることを目的とする。</p> <p>手帳の種類:5種類(胃・大腸・肺・肝臓・乳房)作成</p> <p>内容:治療内容、検査結果、病状等の診療情報、5年間の診療予定表、かかりつけ医等の受診時の診療情報等</p>	<p>実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H26.6 「がん患者療養生活手帳(仮称)作成業務」をNPO法人がんフォーラム山梨に委託 ・H26.9 第1回がん患者療養生活手帳(仮称)作成検討委員会開催 ・H26.10 委員からの意見聴取(委員:手帳作成検討委員及びがん対策推進協議会委員) ・H26.12 第2回がん患者療養生活手帳(仮称)作成検討委員会開催 ・H26.12 委員からの意見聴取 ・H27.2 第2回がん対策推進協議会にて最終案提示 <p>今後の予定</p> <p>(H26年度) H27.3 医療機関・市町村等関係者を対象とした説明会の開催 H27.3末 手帳納品</p> <p>(H27年度) H27.4 医療機関・市町村等へ送付 H27.5～ 各機関にて希望者へ配布</p>
<p>施策:がん登録</p> <p>地域がん登録事業における追跡調査(生存確認調査)</p>	<p>目的:がん患者の生存率の算出</p> <p>調査対象:2008年に診断され、山梨県地域がん登録データベースシステムに登録された者のうち死亡情報が確認されていない者(約2,700名)</p> <p>実施方法:市町村への住民票照会</p> <p>実施時期:追跡調査:平成26年6～8月頃 継続追跡調査:平成26年10～11月頃</p> <p>データ公表:平成27年2月頃</p>	<p>実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H26.4 市町村担当者会議開催(追跡調査について説明) ・H26.6 追跡調査実施(県内市町村へ依頼) ・H26.10 継続追跡調査実施(県内外の市区町村へ依頼) ・H27.1 情報集約・統計処理 ・H27.2 データ公表 <p>追跡対象者 2008年罹患者のうち死亡情報が確認されていない2,677名</p> <p>回収率 100%</p>
<p>施策:がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組</p> <p>がんと就労に関する研修会の開催(産業保健推進連絡事務所との連携事業)</p>	<p>目的:がん患者が治療と仕事を両立できる環境づくりを目指し、事業者の立場からがん患者従業員への支援を考えるきっかけづくりとする。</p> <p>対象:事業所(衛生管理者・産業看護職・人事労務担当者等の産業保健スタッフ、がん診療連携拠点病院等の相談担当者等)</p> <p>内容:がん患者への就労支援を考える 講演「がんと就労～一人ひとりが最初の一步を踏み出すために」 講師 パナソニック(株)エコソリューションズ社 産業医 田中宣仁氏</p> <p>日時:平成26年7月11日(金)午後2～4時</p> <p>場所:ぴゅあ総合 中会議室</p>	<p>実施状況</p> <p>開催日時 平成26年7月11日(金)午後2～4時</p> <p>参加者 60名(産業保健関係40名、医療機関・検診機関10名、市町村・保健所等10名)</p> <p>内容 ・話題提供「山梨県のがんの状況」 県・健康増進課 ・講演「がんと就労～一人ひとりが最初の一步を踏み出すために」 講師 パナソニック(株)エコソリューションズ社 産業医 田中宣仁氏</p> <p>参加者の意見(アンケートから)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演・話題提供の内容:「有益、概ね有益」と回答97% ・「今後の業務に役立つ」と回答100% ・「就業規則が恵まれているため病期を抱えながらの仕事継続は可能」という意見から、「8時間労働できないと復職はできない」「中小企業でがん患者に働いてもらうのは厳しい」との意見があった。 ・今後、研修会で取り上げてもらいたい内容として「中小企業の事例を聴きたい」との要望があった。